

第 696 亏 発行人●豊 丘村 公 民館 館長 原 国人 編集人●長野県下伊那郡 豊丘村公民館報 編集委員会 0265-35-9066 印刷所●龍共印刷株式会社

私たちの村 (2月1日現在※外国人を含む) 男 3,343人 女 3,377人 総人口 6,720人 世帯数 2,149戸

和楽器の 音色に感動

北小の五年生が集まっ の鑑賞教室を開き、南小と 生演奏を鑑賞した。 室で「和楽器を楽しもう

題材があり、わらべうたや民 我が国の伝統音楽に親しむ 日本古謡などを、CDで

南小学校教諭 片桐智子 月十一日、 南小の音楽

小学校の音楽学習の中に

クール。豊丘村でも平成に 校に広がるコミュニティス 組みとして、全県の公立学 れ、二人のゲストが招かれ かな育ちを応援しています にした和楽器の授業が開か に関わり、子どもたちの豊 二十人を超える方々が学校 八年度からスタートし、 そんな中、五年生を対象 曲が生まれた背景などを伝 えると、子どもたちは瀬戸 第一印象は「和風の音色」 ていた。この曲を聴くと、 成最後のこの年明けもテレ ビや初売りの店舗で使われ 必ずどこかで耳にする。 は有名で、日本では正月に 「お正月って感じ」となる。 して雰囲気を味わっている。 春の海」(宮城道雄作曲) その中の五年生鑑賞教材

想像できた。しかし、尺八 Dで聴いていると「長いな れる七分ほどのこの曲をC と筝の二つの楽器で演奏さ 様子や風景を曲から自由に 内海を船で渡っている波の

の演奏をじっと見つめた。 オコナーさんの尺八と、鼎 あ」と言われてしまう。 在住の久保田智代さんの筝 くださった豊丘在住のビル・ 春の海」も七分があっとい 公民館の紹介により来て

映像を観たり う間に過ぎ、演奏するとこ もたちから尺八には、「やさ ろを初めて見たという子ど

とをしていた」「音の変え方 たりするのがすごい」筝に を出してすごい」「首を振っ 個の穴だけでたくさんの音 音を出すのが難しそう」「五 しくて力強い音」「初めて尺 が分かった」「きれいな音色 ていた」「両手でいろんなこ は、「ピアノみたいにひびい 八の音を聴いて息を入れて、

 \Box

られた。 れしかった」と感想が寄せ でびっくりして すごくう

地域が学校を応援する仕

鑑賞したり、

ている「となり 尺八の曲や、筝 らしの蝉の声が 方・漢字の楽譜 て説明を交えなど 楽器の仕組み 表現される でよく知っ がら、ひぐ などについ のトト 音の出し

健康診断が心配だ、彼った、疲れが取れ、疲れが取れ

れる最高の機会. も聴かせてもら 生で観て聴い て実物にふ に感謝の た。

ない、健康診断が心配だ、ない、健康診断が心配だ、る。誰かが言った「健康のる。誰かが言った「健康のた」確かにそうだと思う。アレビ番組も新聞で盛り上がるの記事も健康の話題で盛り上がる本も『食事のは歳をた」でし、自分もつい気になってだし、自分もつい気になってだし、自分もつい気になってがなかった。



ビル・オコナーさん

なったら、 苦手克服が出来 6

中芝 米山千保里

昨年末の事…。 子供がもらって来たのは を作ろう!というお便りを 親子セミナーで、恵方巻

…。そう思いました。 上手く巻けない=苦手な事 いんだよなぁ…。お寿司が |恵方巻|…。 もし巻けるように 私は作れな

るなぁ。 合う機会がないし、「よし! 四男とも、

ネーミングからしても、 チャレンジだ!。」と、 が巻き起こりそう…! |恵方巻] は、その存在、 申し込みました。 福を呼び、 良い事

がスタートしました。

くした気持ちになりました。 んだか、ウキウキ、わくわ 当日、集まった家族は四 そう言った事からも、

ないので、 う存分包丁が

なかなか触れ ただきながら、恵方巻作り とても心強い!女団連の 組。その中で一緒のテーブ 方々からも、アドバイスい ルは夫の従兄弟のお嫁さん。

見せてもらい、二番目に娘 巻きすに海苔を敷き、 男と巻かせてもらいました。 ちゃん。そして、三番目に四 兄弟のお嫁さんに、お手本を 敗しそうで怖いので、夫の従 きました。一番ではまだ失 順番に、一人一人巻いてい 酢飯

の手伝いに参

加させてやれ

かりました。好きな具材を、沢

なかなか台所 時に包丁で 段は忙しく、 動しました。 切った断面に すが、食べる と心の中で思い、「グルッ! ので、沢山入れて、「行け! ホッコリ。感 しかったので ました。きれいに巻け、 と巻きました。 山の福が舞い込んでほしい 四男も、 普 上手くいき

い間失敗していた理由が分 を広げます。ここで、私が長 ても美味でした。 足そうでした。 とても誇らし気で、 自分の手

何より、

で作った事

満

また一つ自信を得ました。 緒にトライする事で学びと 手克服出来た事 チャレンジする る事で、 子供と一 書

「わぁ、きれいに巻けた!」

度も訴える。日本人は多くの野菜を食べるのでアメリカ人よりも健康だ、としてに健康を害する人も増加してる、とも警告している。 自分では野菜をしつかり食べているつもりでも、野菜中心の食生活をと、こうも繰り返し言われると、もかり返し言われると、こうも繰り返し言われると、こうも繰り返し言われると、こう を心がける年となりそうだ。今年は、より健康的な生活 だと思うようになる。

。段丘

「何処何処が度になるのは健康 人達と集まると必ず

(2)成人式を 平成三十年度成人式

もに競いあった仲間と、今 をもち、社会の一員として ど立場は様々ですが、一人 刻んでいきたいと思います いを共にし、このふるさと 常に向上心を持って前進し を自分達の誇りとして心に 生まれて、小・中・高とと ひとりが自分の行動に責任 でに職業に従事している人 こうして新成人としての誓 この自然豊かな豊丘村に いきたいと思います。 学業に励んでいる人な

そして、後に続く後輩たち

のない仲間。弱小とささや でなんとなく始めた少年野 京の大学に進学しました。中 の先生にあこがれました。 い、熱く指導してくれる顧問 その時、常に私たちに寄り添 うものの力を確信しました。 場でき、より一層チームとい の新人戦では南信大会に出 習に取り組みました。二年生 までのランニング等自主練 しい練習、みんなで林公園 励ましあい、笑いあって苦 かれた中学時代に支えあい、 球。そこで出来た、かけがえ のきっかけとなりました。 出会いが、私の将来の夢へ 学での部活顧問の先生との を目ざしていきます。 の手本になるような社会人 私は、高校を卒業後、 小学生の時、友達の誘い 引き出し、それを伸ばすこ 家族の大切さ、それを気づ えになったのが仲間、恩師、 ります。でもそんな時に支 る事の大切さなどたくさん と思うようになりました。 えるようになりました。ま 晴らしさをより多くの子供 家族です。こういった経験 折れそうになったこともあ 術だけでなく人として大切 とができる教師になりたい たちに伝えていきたいと考 高校の野球部では楽しいこ のことを学びました。中学 なこと、礼儀挨拶、当たり た、部活顧問の先生のよう かせてくれたスポーツの素 からも教員になって仲間や しろ苦しく悩み何度も心が とばかりではありません。 む 前のことを当たり前にでき さを知りました。また、技 に僕も子供たちの可能性を

集い、成人式を迎えられる

今日、私たちがこうして

考えています。

方々に恩返しが出来たらと

今までお世話になった

のは、私たちを支えてくだ

私達も二十歳を迎え、

上 村

福澤颯太

私は中学の部活動を通じ 感しました。しかし、それ 厳しく大変な職業だなと痛 の教育現場を見てみると、 想像以上に仕事量が多く、 学校でのボランティア活動 にも参加しています。実際 大学での授業の他に、小

> るやりがいのある仕事であ 以上に生徒達とふれあい ていく姿を、間近でみられ 遊び、信頼されている姿を みると、生徒たちが成長し 迎えるにあたって 南市場 砂 場

ます。 いただきありがとうござ な盛大な成人式を開催し 初めに、本日はこのよう

ると、改めて思いました。

大学生活も残り二年間と

この豊丘村へ戻り、自分の

将来の目標である教師とし

思う気持ち」を忘れずに、

なりましたが、「ふるさとを

過ごした友人たちの大人び ことを嬉しく思います。 校時代をこの豊丘村で共に して共に今日を迎えられた た姿を見てどこか不思議な 気持ちがありますが、こう

岐阜にある短期大学に通っ て初めて両親の有難さや、

強く、やさしく、たくまし 感謝の気持ちを忘れず、力

日々邁進していきたい

間たちのおかげです。この 地域の方々、共に歩んだ仲 くださった先生方、そして さった両親や家族、導いて

と思います。

三の火曜日の夜、七時か 五十嵐博 作品が出展され、大きな物 全国から二百二十点ほどの この日本南画院展には

事務局

松

名ほどで活動しています。 寺住職のお母様、 子先生を中心として、十二 主な活動は、毎月第一、 豊丘水墨会は、 います。

第16回

名かは、毎年三月に東京 展しています。さらに何 公民館文化祭作品展に出 思い思いに墨絵を描き、 ゆめあるての研修室で、 ら九時三十分ごろまで、 展し賞を頂いている方も の国立新美術館で行われ

> は縦横二メートル近い作品 も数多く展示されます。

載せさせて頂きます 風景を描いた作品の写真を

ますが、水墨画と言っても 込まれたことを思い出しま さらに水墨画の魅力に引き 初めて観た作品の中には、 いろいろな描き方があって こんな描き方もあるんだ」と 私も毎年、観に行ってい だの飲み会)も行っていま だければと思います。 れた方は、ぜひ御一報いた すが、興味をお持ちになら まだまだ先の話ではありま この様な大作は私には 年二回ほど、親睦会(た いかがでしょうか?

那事変の影響を受けて少年

昭和十二年に勃発した支

が無いほどであった。

土場がライトアップされた 今回一作品、東京湾内の すので、そこからのスター トでもけっこうです。

家族の反対があり最終的に

は通信兵となった。しかし

航空兵の希望であったが、

採用通知が届いた。内心は

兵に志願、高等科二年の時

就職し、社会人としての一

外しぶりに見る小、中学 私は現在豊丘村を離れ、

自分でやらなくてはならな なかでも独り暮らしの生活 趣味など様々なことに挑戦 周りの人々に甘えて生活し らなかったり、親元を離れ のやりくりをしなければな かったり、毎月かかる費用 は私にとって貴重な体験と ています。二年間の学校生 そのような私も四月からは なりました。家事をすべて し充実した二年間でした。 活は、勉強にアルバイトに に終了します。私の学生生 活も早いもので今年の三月 ていたことを実感しました。

親の負担を少しでも減らす ら家の手伝い、きょうだい うこともあり、幼少の頃か 間ほどかけて学校へ通った ように心がけていた。一時 を頼んで凌いだ。長男とい 当時としてはごく普通の規 が、帰宅後は友達と遊ぶ暇 の世話等を進んで行い、両 盛りの頃は近くの人の応援 模の農家であったが、蚕の 米作で生計を立てる農家で、 六年に現在地の近くで生ま 二人)の長男として、昭和 六人きょうだい(男女各

ス業界で働くということも 年だそうです。私はサービ あって、歴史に残るであろ て働く戦力としては最後の

歩を踏み出します。今まで を負うことになります。そ 会人になるということは 分はすべて自分でこなして 学生だからと甘えていた部 う考えるとこれからの生活 年の新卒採用者は二〇二〇 どこか新しい環境を楽しみ がとても不安に感じますが、 いかなければなりません。社 にしている自分も居ます。 今 「社会人」という肩書と責任 年東京オリンピックに関わっ



ていきたいです。

また今ま

でお世話になった方々に恩

会と捉えて根気強く頑張っ

るためのチャンスを得る機

シリーズ「元気な高酸者」「動 生決めだ果樹

指示されたりと、時局に振 山口県の学校へ行く寸前に なった。十四歳であった。 り回され、実際には軍事訓 月に武山海兵団への入団を 月後に改めて横須賀の通信 し自宅静養していた。三ケ 発熱したため、延期願いを出 あり、今回は自宅に戻り九 学校への登校命令を受けた。 戦局は既に不利な状況に

品関連工場へ就職した。粉 を図るべく、紀美子さんの 幸いにも自宅は無害であっ とを痛感した(同災害では 結婚した。五年間ほど農業 みで一歳下の紀美子さんと 練を受けること無く終戦と の解決策として、現金収入 た)。自然に左右されること 威の前には為す術が無いこ 害に遭遇する等、自然の猛 暫くは農業を手伝っていた 兄弟の伝を頼って豊橋の食 に従事していたが、三六災 が、二十五歳の時、幼なじ その後は、自宅において

文字通り身を粉. に働いた。 にして懸命

田島悦男さん

八十八歳

西部在住

樹(主にリンゴ) え安定していた養蚕から果 事業であった。下火とは言 地を造成し果樹団地化する び村の助成を受けて、遊休 越地区内の三地域 換することを決意した。堀 いた養蚕から、果樹へと転 くしてその頃下火になって ンして家業を継いだが、暫 四年間の勤めを辞め、Uター 親が亡くなった 然災害に翻弄され は順調に進んだ。 は非常に大きな決断であっ た。固い熱意がる しかし四十四 域を、県及 歳の時、 通じ果樹業 のを機に十 れることも 時には自 への転換



くうえでは楽し

いことばか もちろん働

いきたいです。

関係者の皆様、また実行委 り替えて一日一日を大切に 気持ちを徐々に社会人に切 過ごしていきたいと思いま の学生生活を楽しみつつ、 私の成人式を迎えるにあたっ 員の皆様へお礼申し上げ、 最後に下平村長をはじめ 成人式を迎えた今、残り

乗り越える力や視野を広げ そのようなときは諦めずに うなときもあると思います。 つかったり辞めたくなるよ りではなく、大きな壁にぶ

合十四年間。更に村議員を 副区長、区長に至るまで都 ての抱負とさせていただき

のことに精一杯! 返しができるよう

取り組んで

つに目の前

薬を飲んでいる程度である。 らせ1ケ月入院したこと以 康面では五十代に腸をこじ 現在も続けている詩吟に最 遣ってくれるのも心強い。 長男の嫁さんが食事に気を 視力のいずれも問題ない。 を払っており、脚力、聴力、 断を受けるなど細心の注意 奥さん共々定期的に健康診 外は入院歴は無く、高血圧の 相撲を見る程度である。健 ガポール等を、国内では沖縄 は海外では中国、タイ、シン も心血を注いでいる。旅行 興・発展に大きく貢献した。 から北海道までを隈無く回っ |期勤めるなど、地域の振 趣味は四十代後半に始め、 テレビは娯楽番組及び

豊橋に住む長女が曾孫達と 満喫している。 で穏やかに暮らし、幸せを ている。野菜作りを率先 が、さすがに長距離は控え かになるのは何よりも嬉し がら長男一家との五人家族 し、リンゴ栽培を手伝いな 一緒に来てくれ、一層賑や リンゴの季節になると、 今でも車の運転を行う

荷が下りた感じである。

公務関連では

地区委員

あるが、現在は長男が家業

を継いでくれており、肩の

桐崎 長 黨 瓮

の酒井幸則先生の講演で

「齋瓮」である可能性が濃

たか不明でした。が、今回

この巨大な甕で何に使われ

五㎝、肩部最大径六七・五

高さ八〇㎝、口径三五・

として、あるいは神酒を盛

して、または神霊の籠る器 のことで、神が宿る依代と て祭祀に使われた大きな甕 ると、齋瓮とは古代におい

た、近くに獣足付短で発見されました。ま

に底が埋まった状態 ㎝、深さ二五㎝の穴

る容器として用いたもので、

万葉集にも十数か所に登場

うな貴重な須恵器が

壷 (写真2) のよ

いくつも置かれていたこと

短大桐原健先生の論文によ

酒井先生が引用した豊南

とがわかります

豊丘の大甕も、

えたといえます。

また一つ豊丘のお宝が増

を掘って据え付け祀ったこ言葉が随所に見られ、地面

そうです。

間違いないと判断してよさ を考え合わせると、齋瓮に

瓮を齋い掘り据え]という するとのことです。また、「齌

くなってきました。

おつりをもらいます。二百

えば百円の商品を買った場

百十円出して、二円の

円の場合は二百二十円出す

税 豐丘村租 円玉の将来 つい 税教育推進協議会長賞 て 自分は嫌ですが、消費税が の 200 円玉がたくさんあると、 作文 入賞作 なく負担が大きくなります 品

豊丘中学校三年 武田 真理菜

うです。私が今、百円ショッ と八%の課税がかけられて 税金は、消費税です。消費 十六円支払っています。例 と百八円、二つ買うと二百 います。二〇一九年の十月 税は、現在、買い物をする には十%に上がる予定だそ /で百円の商品を一つ買う 私にとって、一番身近な うか。消費税が十%になる もいえるのではないでしょ 布の中から一円玉が消えて うすると、百円の商品が百 えてしまうのではないでしょ と、世の中から一円玉が消 けに限らず、他の人たちに しまいます。それは、私だ なくなります。しかし、そ 二十円となるので、私の財 十%になると小銭がたまら 円、二百円の商品が二百

になくなってしまうのでしょ ういった教えも一円玉と共 味の、昔の人の教えです。そ をしてはいけないという意 だからと言って、無駄遣い ありますが、これは、小銭 に泣く」ということわざが 「一円に笑うものは一円

لح

財布はすっきりしますが 私たちの生活には、間違 消費税が十%になると、

ならないような工夫をして

にして、小銭がいっぱいに

円玉のおつりをもらうよう

財布の隅の一円玉を探して、

一百二十一円支払って、五

てしまいます。そこで私は、 と四円の細かいお金になっ

えを進めていく中で、いく

この度の考古室の展示替

かの発見というか認識を

役場跡)から発掘された大甕 その一つが、中手田遺跡(旧 改めることがありました。

(写真1)についてです。

負担や、年寄りの医療費の により、増え続けている社 となることで、少子高齢化 てる時、子どもの医療費の 代が親となって子どもを育 が分かりました。 いったメリットがあること 用の財源を増やすため、と 会保障費、少子化対策の費 調べてみると消費税が十% 私たちの負担は増えますが もし、将来、私たちの世

が参加してくださり盛り上

○雇用の安定化(非正規社 安定化を図る) 員やパートの方の雇用の

境になっていくそうです。 と、子どもを育てやすい環 休暇をとりやすくなったり

〇公共事業への支援(道路 ○低所得層の生活の保障(母 や上下水道、公園の整備 子家庭や父子家庭など)

〇震災からの復興(仮設住

いましたが、径三五

学ぶことができました。 学ぶことで、税に関しても りました。一円玉について メリットがあることが分か かかりますが、いろいろな ○国の予算の安定(税収入)脱税予防 (買物をする時 必ず支払う)。 消費税は私たちに負担が が増える)

宅の設置や復興支援など)

さて、一円玉はなくなっ しなどの準備をして頂き大 ビンゴゲーム景品の買い出 変でしたが、当日にはお子 さんをはじめ百人余りの方 をだいちにて行いました。 第三分館主催の餅つき大会 役員の方には、前日から 月二十七日に、 公民館

げて頂きました。

ちょっと違う雰囲気を味わ 事の出来ないつきたてのお られる事ができお正月とは なこ・ごま・大根おろしと いろいろな味を楽しみ食べ 餅を加工組合さん、役員さ んの協力のもとあんこ・き 普段は、なかなか食べる

う事が出来たと思います

林原 光澤

変良かった気が、 された方の笑顔

じます。

カシ

だけたと思います。 また、お餅を杵と臼でつ

お子さんにも楽しんでいた くという体験もでき小さな 意したので皆さんに持ち帰っ 品が渡るようにたくさん用 してもらった全員の人へ景 ビンゴゲームでは、参加

『豊丘村民話集』

ます。そこで私が、 無音で立ちはだかっており 出で立ちに金剛杖をつき 巻脚絆に軍靴といった 戦闘帽によれよれの軍

を私は信ずる こと

胃癌で死亡しました。この したが、いずれも五十代で 話はそのうちの一人の亡霊 私には二人の弟がありま

負担が軽くなったり、育児

ところに夢で会いに来まし ことであります。病が高じ いたある日の未明に、私の ていつとも知れぬ状態の続 それは今から十二年前の

元島隆男

も行くんだ」。 間もなく「ただ今、

その時、棺に

ました。すると弟は答えま る人があるから、どうして した。「大丈夫だ。待ってい 病気でそんな姿をしてどこ へ出かける心組みかと尋ね

朝の四時二十分とのことで 父が息を引き取りました」 第であります。 ちょうど私の夢に会いに来 と子供からの連絡。それは た時刻とまさに一致した次 遂に

湯灌の段取り になりました。 で葬送の仕度 さて、そこ

> で、期せずして斯くあった 戦闘帽と金剛杖と全く同一 杖が、私に会いに来た時の 次第であります。

たまたまこうした亡霊に接 正にある所以だと信じます しますので、あえて亡霊は が、近親者の死去の際に、 これは一例にすぎません

〈昭和五十二年〉より) (豊丘村民話集・第壱 輯 壬生雅穂

~平成27年3月

記事が掲載された記念の館報を見れば、あの時どんな気持ちだったかなど思い出も鮮明に甦ってくることでしょう。 印刷された冊子と、PDF化されたデータのDVD版があります。

館報とよおか縮刷版(印刷・製本) …1冊4,000円

(DVDデータ) ···1枚2,000円

お好みの縮刷版を是非お求めください。





納めた帽子と

平成二十七年四月十八

写真 1

せん。サロンの内容は春 の内容は六十代から九十 代と年齢に制限は有りま 思いました。伴野サロン 私も行ける時は行こうと 月に一度開催されます ロンが開催されました。

豊丘で初めて伴野サ

また、酒井浩文君がきて体 は保育園の子供達が来て一 をごちそうになりみんなと 操を教えてくれたり、お茶 紙をしていろいろ作ります。 緒に楽しく遊んでます。折 様、冬はクリスマス、時に 楽しく話をしながら楽しい

名前後ぐらいです。

はひな祭り、夏はタナバタ

伴野原 芦部キヌ子



らも楽しいサロンが続

公民館報編集委員

一緒に館報をつくりませんか?あなたのご参加をお待ちしています!

お買い求めは、ゆめあるて(電話35-9066)まで

職務…会議(企画・校正の月2回)への参加、取材等 詳しくは、ゆめあるて(電話35-9066)まで

餅つき大会でした む事が出来たと思います。 てもらう事ができ大変楽し 民館役員になっ が見られ大にが、参加に初めてのいます。公



~シリーズ~ 豊丘の自然 No.182

ゴイシシジミ (シジミチョウ科)



を過ごしました。 クで、あっという間の半日 生の豊富な知識と楽しいトー 社まで、講師の酒井幸則先 源道地、最後は小園小野神 :野神社、伴野原を経由し 中でも驚いたのが、この 村体協主催の新年射会が、 例年実施されている豊丘

堂、伴野堤防、太子堂、 慈恩院からスタートし

の墳墓跡から、骨や古銭 設の折の調査では、戦没者 地域が、かの武田信玄の軍 たという事実。一貫道路建 と、知久氏との合戦場であっ (三途の川の渡し賃)などが 場で行われました。 などからも来て二十一名と

有名ですが、こちらも負 県内では、川中島古戦場が 地名が残っていると聞き 出土していたなんて!他に 合戦にまつわる伝承や

し申し込みました。

習会「ふるさと探訪 史跡

そんな折、公民館分館学

めぐり」のお知らせがあり、

れは参加しなくっちゃ、

いことの何と多いことか。 ちますが、未だに、知らな

になり、早くも二十数年た

結婚して豊丘村にお世話

下市場

原

佳美

第四分館

区民会館に集まった十数人。

当日は冬晴れの中、伴野

開始式の後、早速バスで移



平成31年 史を学び、子供たちにどう りゆくこの地域ですが、歴 ちょっぴり考えた学習会で 伝え残し、そして生かして いくのか、なんてことを ぜひ、次の開催を期待し

豊丘村 体協主催

去る一月十四日豊丘村弓道 参加者は長野市や恵那市 者が、他の人達に競技に於 矢渡しを行い、その後参加 ける公正さを証明するため 例年とほぼ同じでした。 の一手(三本)の矢を放つ 競技は、はじめに、主催

ことばかり。 祈りの一端に触れることが から、当時の人々の信仰や 馬頭観音などの石造文化財 いたとは、本当に知らない でに作物の栽培が行われて てない、と思いました。 できました。 が出土しており、当時、す 遺構からは大量の「あずき リニア時代を目前に変わ 他にも、道祖神や庚申塔 伴野原遺跡の縄文時代の

体戦で八射が行われ下記の 果により三人一組とした団 結果となりました。 者による一手礼射の後、 -射で競う個人戦とその結

ていたけどまたやってみた ツです。NHKで深夜にア どにより、運営の体制が厳 てみませんか。 もありますので一緒にやっ い、初めての方も貸出道具 室も計画しています。昔やっ 月からは毎週木曜の夜に教 道は若い人から高齢の人ま ニメも放送されており、四 で男女を問わずできるスポー しくなってきています。弓 会ですが、会員数の減少な 毎年行われてきた新年射

柿外土 宇佐美和夫

五目並べなどに使う白 今月の主役は、囲碁、 間と自然の共生になるの もう少し話を広げます。、人

けた名前のゴイシシジ

ままならない現在、今一度

変わるのだが。この寒さで

くれる。氷が溶けては凍り 草にまとわりやがて凍って 沫を舞い上がらせ岩や枯れ

チには、人間国宝級の人物

この自然が造り出すカタ

忘れて夢中になってしまう。 をゆがめて写すとき、時間を

凍っては

る。この でまた凍 夜の寒さ

できない造形に、新しい発 する清流でしか見ることの でいるのだ。寒い日に出現 でもなし得ない芸術が潜ん

繰り返し によりツ

人間同士の共生、

共存が

と黒の石を想像して付

ですが、…

故か雪が降らない。雪が積

今年は(一月末現在)何

なく、常に零下の状態を保っ

日射しもさほど川 谷になって行く。 たりから虻川は渓

くも小さくも並んで育つの して同じものはなく、大き

て行く。この形はひとつと

だ。太陽の光りが透明な氷

に入り込み、周囲の枯れ山

に差し込むことも

てくれていると、流れが飛

もれば村の景色も変わり、 見慣れた里の様子も大きく

を食べるのだと言う。 めずらしい。 チョウの仲間の多くは 寄生するアブラムシ類 植物性だから肉食性は 幼虫はササの葉裏に 多川俊映さんが語っている 慢にすぎない*という考え。 あること。もう一度、自然 くて、『自然の中の人間』で 自然と共生に、人間の傲 人間と自然の共生にはな

から学びたいものです。

クロシジミ。こちらは

めずらしいと言えば、

クロオオアリと共生。

射会結果

位 井原 寿恵 (豊丘)

一位 位 和宏 敏広

松島 松島まゆみ 夫

杢 笠原 原 一則(伊賀良)

(喬木) (喬木)

宇佐美和夫 (豊丘)

位 鋤柄 惟夫 (松尾) 鼎

修

個人戦

武明 (松川)

(松尾)

薬喰女も余生楽しみる

位

三位

井 堀 原 口 正昊(上飯田 (豊丘) (恵那) 母となりし胸ひらきゐる初明

初孫を授かりて

より二十年振り袖姿亡夫に見せたし

〈とよおか短歌会〉

福寿草齢しづかに重ねゆく 冬至梅振り返り香の拾いけり 南天の赤の極まり歩を止める

新年の八十路過ぎても初初し 凩を連れてバイクの音高し 冬銀河亡き友いずれの星なるや 顔が見え始発沿線どんどの火

福寿草古希の夫へと寄り添へり 七草粥卒寿の母のあをあをと 注連明や旅のカタログ山積す 磴踏みしめ心鎮める除夜詣

磯部セツ子 片桐 森田 三島 田中

防災の土嚢つく

りのボランティア訓練なれど笑顔が満ちる

失せものがこんな

なところにありました夫と捜しし大年の暮

恵子

保子

晴れ渡るてっぺ

ん公園元旦に友と歩みぬ二万二千歩

三島 松岡 宮下 宮下 木下 真水 純子 里子 照子

大晦日窓辺にお

いた紅梅は年明け三日はやほころびぬ

福澤貴美恵

忠美子

丸山

きつつ思う旅先の朝餉はいつも粥なり

大原真由美

て返り咲く庭先に並ぶたんぽぽの黄

時子 七草のかゆを頂

昭子 極月の陽光受け

虻川に見る氷の造形厳寒の中で華開く 年齢の重みとたたかう日々なれど歌心しづかに浮かび来るなり

内ブラブラ。 消え行く姿を

雪が少なくても冬

おしょるって折ることなんだね」孫のいう火を焚く夫の仕草見つめて 毛涯百合子

|時間余列に並びて対面すフィヨルドを背にムンクの「叫び」

(エドヴァルド・ムンク)

課

している。

戸中を過ぎるあ

年通い、すでに一 とつ『虻川』に毎 代表する清流のひ があるのだ。村を を実感できるもの

十年が過ぎようと

福澤 亀人

題「節」 久保ひろし 選

〈豊丘村川柳クラブ豊柳会〉 節くれた指に人生物語り 欧米の文化日本の節季呑む 節高 ▼課題「力」 互 軸吟…節ぶしの痛みにやさしバリアフリー に農婦で生きた誇りの手 安田 山本 義彦 喜子 勝美

忍耐が力へ変わる時が来る 流した汗力に変えて今日がある 支え合う力が夢と希望生む

西元 峯子

もも子

由吟 福沢勝美 選 美風

柿の実が家族の絆赤くする の論理日産もて余す 際追いつめられて綱が切れ 桃沢 健介 久保ひろし

宮下正弘

・平成を送る万感除夜の鐘

写真/文

きく育っ ララは大

> 水など、気にしてはいられ 見を求め長靴に染み込む冷